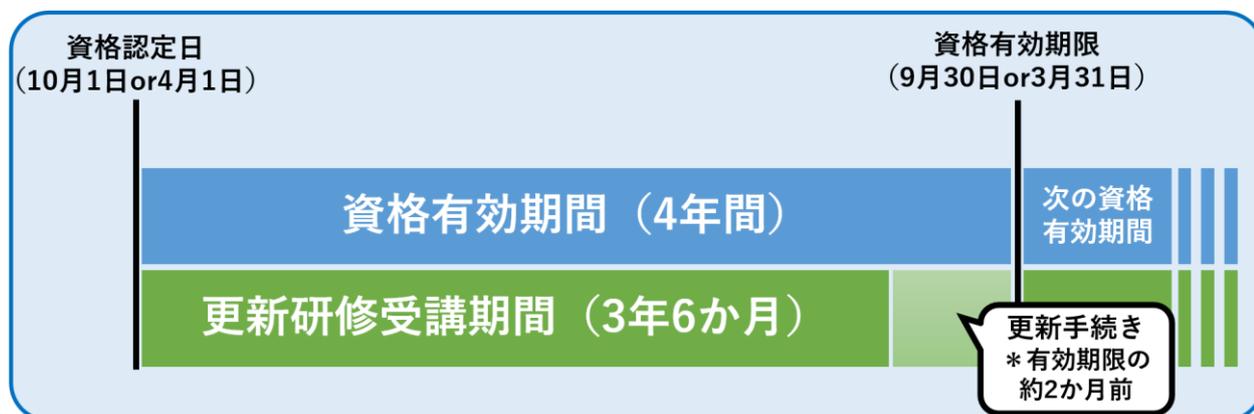


更新研修のご案内 (JSPO トップページ>スポーツ指導者>資格更新のための研修> を引用)

公認スポーツ指導者資格の有効期間は、資格登録後4年間です。資格を更新するためには、**資格認定日(更新日)から資格有効期限の6か月前まで**に、下記記載の日本スポーツ協会あるいは当該中央競技団体等の定める研修会を最低1回受けることが必要です。研修受講期限までに、更新研修を受講しなかった指導者へは更新登録案内が送付されませんのでご注意ください。なお、「スポーツリーダー」については、永年認定資格のため登録・更新はありません。



	有効期限	研修受講期限	更新登録手続き期間
2023年	3月31日の方	2022年9月30日	2023年1月下旬～3月31日
	9月30日の方	2023年3月31日	2023年7月下旬～9月30日
2024年	3月31日の方	2023年9月30日	2024年1月下旬～3月31日
	9月30日の方	2024年3月31日	2024年7月下旬～9月30日
2025年	3月31日の方	2024年9月30日	2025年1月下旬～3月31日
	9月30日の方	2025年3月31日	2025年7月下旬～9月30日
2026年	3月31日の方	2025年9月30日	2026年1月下旬～3月31日
	9月30日の方	2026年3月31日	2026年7月下旬～9月30日
2027年	3月31日の方	2026年9月30日	2027年1月下旬～3月31日
	9月30日の方	2027年3月31日	2027年7月下旬～9月30日

※資格認定日(更新日)に、それまでの研修実績がリセットされます。そのため、資格認定日以前の研修実績は、資格認定日以降の研修実績として持ち越されませんのでご注意ください。

例：2023年4月1日付で新規登録(追加登録や昇格は除く)や更新登録された場合

→2023年4月1日以降に開催された研修が実績の対象となります。

### 【新型コロナウイルス感染症の影響による更新研修の特例措置について】

上記のとおり、資格を更新するためには、資格有効期限の6か月前までに、所定の研修会を最低1回受ける必要がありますが、引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響により更新研修の開催が中止、あるいは受講が難しい状況が続いています。

そのため、特例として、以下登録期における更新登録・再登録において、所定の更新研修の受講状況に関わらず、登録手続きの対象といたします。

ただし、一部の資格・競技は対象外となり、所定の更新研修の受講が必要となりますので、詳細は各登録期の詳細ページをご確認ください。

対象者：2023年4月1日付更新登録・再登録者 ⇒詳細は[こちら](#)をご覧ください。

2023年10月1日付更新登録・再登録者 ⇒詳細は[こちら](#)をご覧ください。

### 【指導者マイページへの研修参加実績の反映について】

参加から平均2か月程度で反映します。2か月後以降も反映されていない場合は、参加された研修会の運営団体までお問い合わせをお願いいたします。

※水泳・テニス・エアロビック・プロゴルフ・プロテニス・プロスキー・スポーツデンティスト・スポーツ栄養士の資格については、競技団体の意向により研修会の受講実績を独自で管理しているため、資格更新の約4か月前に反映されます。